

**製品名: PPAR ガンマウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03928**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:58 kDa;Observed MW: 58 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PPARG
別名	CIMT1; GLM1; NR1C3; PPAR gamma; PARG; PPARG1; PPARG2;
遺伝子 ID	5468
SwissProt ID	P37231
免疫原	ヒト PPAR ガンマの合成ペプチド

**背景**

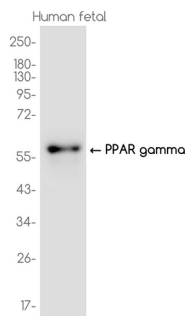
脂質低下薬や脂肪酸などのペルオキシソーム増殖因子に結合する受容体。リガンドによって活性化されると、この受容体はアシル

CoA 酸化酵素遺伝子のプロモーター領域に結合し、その転写を活性化する。これにより、脂肪酸のペルオキシソーム  $\beta$  酸化経路を制御する。脂肪細胞の分化とグルコース恒常性の重要な調節因子である。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



PPAR ガンマ抗体を使用したヒト胎児溶解物中の PPAR ガンマのウェスタン ブロット分析。